



スマートな電気エネルギーシステムとそれを支える要素技術(蓄エネと制御)

日時

主催

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム

2013年2月26日(火)
13:30~17:30

会場

早稲田大学研究開発センター120-5号館
ASMeW会議室

開催趣旨

福島原発事故はクリーンな代替エネルギー源の確保と消費電力削減という喫緊の課題を提起しました。電気エネルギーの生成・蓄積・制御・消費の全プロセスに革新的技術が求められています。早稲田大学では早くからこれらに着目し、関連する技術の開発を進めてまいりました。今回、この喫緊の課題に応ずるべく、先ず蓄積と制御にフォーカスしたシンポジウムを開催いたします。ここでは、この分野の基本的課題と最先端の成果を紹介するとともに、皆様と今後の方向を探る議論をしたいと考えております。

演 題 / 講演者		キーワード
13:30-13:40	開会の辞 大林 秀仁 (株式会社 日立ハイテクノロジーズ 会長 / ナノテクフォーラム会長)	●ナノテクフォーラムの活動紹介
司 会 : 渡邊 孝信 (理工学術院 教授)		
13:40-14:20	講演I「新エネルギーシステム開発動向と課題」 橋本 正洋 (国際情報通信研究科 教授 兼 ナノ理工学研究機構 副機構長)	●スマートシステム ●エネルギー政策 ●国際標準化 ●早稲田大学の強み
14:20-15:00	講演II「二次電池開発の最前線と今後の技術的課題」 逢坂 哲彌 (理工学術院 教授 兼 ナノ理工学研究機構 機構長)	●長寿命化 ●低コスト化 ●大容量化 ●新材料 ●高速充電
15:00-15:20	休 憩	
演 題 / 講演者		キーワード
司 会 : 太田 善紀氏 (大日本印刷株式会社 研究開発・事業化推進本部)		
15:20-16:00	講演III「パワー半導体による超低損失電力制御」 川原田 洋 (理工学術院 教授)	●インバーター制御 ●パワー MOSFET ●IGBT ●ワイドバンドギャップ半導体
16:00-16:40	講演IV「太陽光発電システムの現状と今後の課題」 若尾 真治 (理工学術院 教授)	●再生可能エネルギー ●スマートシステム ●コントロールシステム ●蓄電デバイス
16:40-17:10	早稲田大学EMS新宿実証センター (Energy Management System R&D Center) 概要紹介と見学	
17:30~	交流会	

参加費

ナノテクノロジーフォーラム会員: 無料
一 般 : 3,000 円

交流会費

2,000円

申込方法

参加ご希望の方は、氏名・所属・連絡先・交流会の出欠を事務局までお申込みください。
※締切 2013年2月22日(金)

申込先

早稲田大学ナノテクノロジーフォーラム事務局
東京都新宿区早稲田鶴巻町513番地 早稲田大学研究開発センター120-5号館
TEL:03-5272-6291 FAX:03-5286-9076
E-mail:nano-forum@list.waseda.jp

会場へのアクセス

